

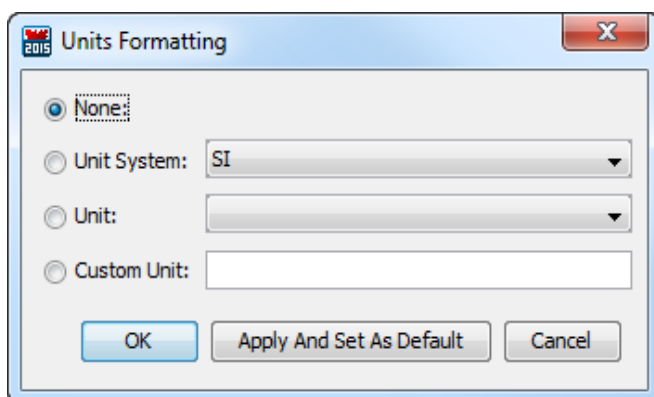
単位

Maple 2015 では、単位の扱いがより簡単になりました。次のとおりプラットフォームに対応したショートカットを使用して、単位の挿入が可能になりました。

- Windows の場合、[Ctrl]+ [Shift] + [U] キー
- Macintosh の場合、[Command] + [Shift] + [U] キー
- Linux の場合、[Alt] + [Shift] + [U] キー

▼ 単位書式ダイアログ

新しい単位書式ダイアログにより、単位への書式の適用が可能になりました。単位書式ダイアログを開くには、[書式] メニューを開いて [単位書式] を選択するか、出力された式を右クリックして [単位書式] を選択します。



[単位書式] ダイアログでできること：

- ワークシートのデフォルトの単位系の設定および設定解除
- 実行グループのデフォルトの単位系の設定および設定解除
- 実行グループの出力における単位やカスタム単位の設定 (実行グループの入力にはあらかじめ単位が必要)

詳細については、[Units Formatting](#) を参照してください。

▼ 温度オブジェクト

新しい [Temperature](#) コマンドは、絶対温度オブジェクトの値を返します。絶対温度により、物理オブジェクト内の熱量を計測します。

```
> temp1 := Temperature(20, Unit(degC))  
temp1 := 20 °C (2.1)
```

```
> temp2 := Temperature(10, Unit(degC))  
temp2 := 10 °C (2.2)
```

```
> temp1 + temp2  
20 °C + 10 °C (2.3)
```

```
> temp3 := Temperature(35, Unit(degF))  
temp3 := 35 °F (2.4)
```

```
> temp1 - temp2  
10 degC (2.5)
```